

あなたなら どれを選ぶ？

12月31日締切！！

区に意見を寄せましょう。まだ間に合う！

▽あなたは、これから毎年毎年、使わない150億円を納め続けますか？ それとも、他の使い道を選びますか？

▽サンタの絵の風船は、「例えば、こんな使い方もあるよ」という参考のために書きました。

区がご意見募集中＝12月31日締切

定額給付金方式

毎年、
区民全員
に現金還元
27,000円
(一人当たり)

プレミア 付商品券

毎年なみす
けスーパーデ
ラックス商品券
880億円発行
★10,000円で
12,000円(2割の
プレミア付き)の
お買い物

福祉と環境

まず来年は、
特養ホーム5つ
+ 保育園5つ+ソー
ラーパネル30万軒。
再来年のことは、
その時ご相談

減税 自治体構想

10年
後にやっと
2,385円区民
税を減税(納税
世帯<裏面▼註
1>の一人当
たり)

賛成?
反対?

区の宛先

●メール：
kikaku-k@city.
suginami.lg.jp
●ファクス：
(企画課)：
03-3312-9912
●郵便 番地記入不要
〒166-8570
杉並区役所 企画課

ご記入例

○減税自治体構想について
○意見
反対。
将来のことは、誰も予測で
きない。これが歴史の真実で
す。地道にやって下さい。
○氏名 杉並 花子
○住所 阿佐谷南 1-15-1

詳細は、区報12月1日号か、区のホームページで。

私たちは「支え合い社会」を めざしています。ご意見を！

みなで少しづつお金(税金)を出し合うこ
とで、充実した生活を送ることが出来ます。
例えば杉並区の図書館にかかる費用は一人当
たり、1,651円。本1冊分にすぎません。そ
れであれだけの数の本を、誰でも無料で利用
できるし、出版文化をも支えているのです。
保育も特養ホームも同じ理屈です。

だからそのためにも、税金のムダ遣いを止
めさせて、本当に必要なところにきちんと使っ
ていく。私たち3人は、そういう理念をもっ
て議会活動を続けています。

ぜひ、あなたのご意見を聴かせて下さい。



各々のブログは、名前で検索出来ます。郵便は〒166-8570 杉並区議会内「社み」宛
メールアドレスはブログに書いてあります。

番地記入不要

社み：社会民主党+
無所属で構成する議
会内グループの名前



せいじん
小野清人
社会民主党
3期目
03-3398-4775
電話 /fax 同じ



奥山たえこ
無所属・市民派
みどりの未来会員
2期目
03-3315-2155
電話 /fax 同じ



すぐる奈緒
無所属・市民派
みどりの未来会員
1期目
03-6750-8801
fax : 3338-8587

私たちは来年度も、この問題に全力を上げて取り組んでいきます。ご質問、ご意見をお待ちしています(3人の誰にでも)。

ええっ? 税金で金融投資!?

減税自治体構想

予定

山田区長の「減税自治体構想」来年度スタート
15,000,000,000 円

賛成?
反対?

- (1) 毎年 150 億円 (財源は一般会計歳入の1割) で、国債等を買う。
- (2) 国債等を運用して、金利を得る (10 年利回り 1.5% 予定)。
- (3) 金利分を使って、10 年後、区民税を 10% 減税する。

減税例: **2,385 円** (年 1 回。納税世帯 < ▼ 註 1 > の一人当たり)

▼ 註 1: 4 人家族 (夫年収 500 万円 + 専業主婦 + 子ども 2 人) で **9,540 円**。
月々だと 240 円。なお高額納税者ほど、減税額も多くなる予定。



沸き上がる疑問やご意見

■もう決まったの?

いいえ。まだ決まっています。
ただしこのままだと、2010 年 2 月 12 日から始まる議会で決まる予定です。杉並区議会の構成は、区長賛成派が 4 分の 3、反対は 4 分の 1 しかないからです。

■名古屋方式とどう違う?

名古屋: 財源は、ムダな税金の行財政改革から。来年度から減税。
杉並: 財源は、毎年基金を積立てて得た金利部分。10 年後から減税。

■なぜ来年からではないの?

区長がめざすのは、恒久減税 (ずっと減税すること) だから。来年からだ、減税できる年があれば、出来ない年もあるのでとのこと。

■順調にずっと毎年 150 億円積立て出来るの?

不確定です。
来年度の区税収入は、かなり減ります (リーマンショックの影響が現れるので)。そもそも 2010 年度の収入金額は、2009 年末か 2010 年始にしないと分かりません。つまり、読めないのです。

■積立ては必要なのでは?

区には、すでにいざという時のための基金があります (財政調整基金)。なお自治体は、住民がいる限り、収入が途絶えることはないの、「いざ」の考え方が異なります。

■運用で儲かるの?

区は「公共債を中心に」と言っています。公共債の他に何をかうのかは、いま現在決めていません。
なお、通常のようにハイリスク投資をしない (法律で禁止されているので) 代わりに、ハイリターンもないと言えます。

■減税より、区民サービスの方が先では?

「サービスは、すでに充分足りています」というのが、区の答え。

■減税されるのは誰? 恩恵は全員一律?

区民全員ではありません。恩恵は減税する年に納税した人だけです。それまでに引越した人や、非課税世帯には、無関係な話です。また、高額納税者ほど、減税額も多くなる予定。

■実質増税では?

なぜ、行政サービスに使わないと決めた税金を納めるのか、分からない。私たちもそう考えます。区の説明答弁は、納得できるものではありません。増税して後に減税なんて、これじゃまるで「朝三暮四だ」と言う人もいます。

■運用の責任は誰が負う?

その時の区長、ということになります。なお、いまの山田区長は、2011 年 4 月で引退します (公約)。